

住宅基礎表面保護

既設住宅基礎コンクリート（地上部分）の表面保護に、CS-21 塗布工法が採用され、CS 工法により施工を行った。

CS-21 を表面に塗布することにより、健全部および目視では発見し難い微細なひび割れに浸透し、表層部を緻密化して、中性化などの劣化を抑制することができる。

事例 築後約 25 年経過した木造住宅基礎コンクリート



施工前状況



下地処理（清掃）状況



CS-21 塗布状況（外面）



散水養生状況

事例 築後約 20 年経過した木造住宅基礎コンクリート



施工前状況



CS-21 塗布状況（内面）